

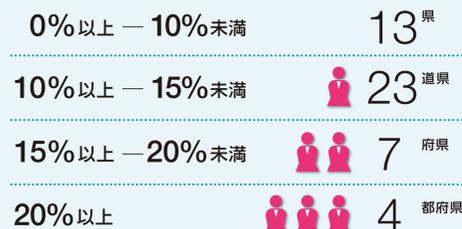
女性の政治参画マップ 2021

都道府県議会における女性議員の比率

都道府県	議員 現員数(人)		女性議員の比率(%)
		うち女性(人)	
東京都	127	41	32.3
京都府	60	13	21.7
神奈川県	104	19	18.3
滋賀県	42	7	16.7
兵庫県	85	13	15.3
岩手県	48	7	14.6
埼玉県	89	13	14.6
沖縄県	48	7	14.6
岡山県	55	8	14.5
鳥取県	35	5	14.3
静岡県	68	9	13.2
千葉県	92	12	13.0
長崎県	46	6	13.0
栃木県	47	6	12.8
宮城県	55	7	12.7
長野県	56	7	12.5
三重県	50	6	12.0
秋田県	43	5	11.6
新潟県	52	6	11.5
北海道	98	11	11.2
徳島県	36	4	11.1
宮崎県	38	4	10.5
富山県	39	4	10.3
福岡県	87	9	10.3
鹿児島県	49	5	10.2
奈良県	41	4	9.8
山口県	44	4	9.1
愛媛県	45	4	8.9
福島県	57	5	8.8
岐阜県	46	4	8.7
島根県	35	3	8.6
群馬県	47	4	8.5
山形県	42	3	7.1
和歌山県	42	3	7.1
石川県	43	3	7.0
大阪府	87	6	6.9
茨城県	59	4	6.8
青森県	47	3	6.4
福井県	35	2	5.7
佐賀県	36	2	5.6
高知県	37	2	5.4
愛知県	99	5	5.1
香川県	40	2	5.0
広島県	63	3	4.8
大分県	43	2	4.7
熊本県	48	2	4.2
山梨県	36	1	2.8
全国合計	2,621	305	11.6

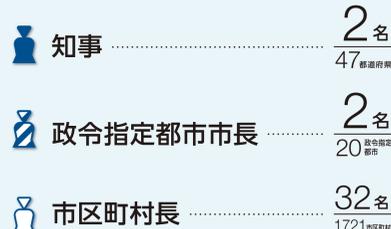
(注)内閣府調べより作成(2021年8月1日現在)

市区町村議会における女性議員の比率



(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成(2020年12月31日現在)

首長

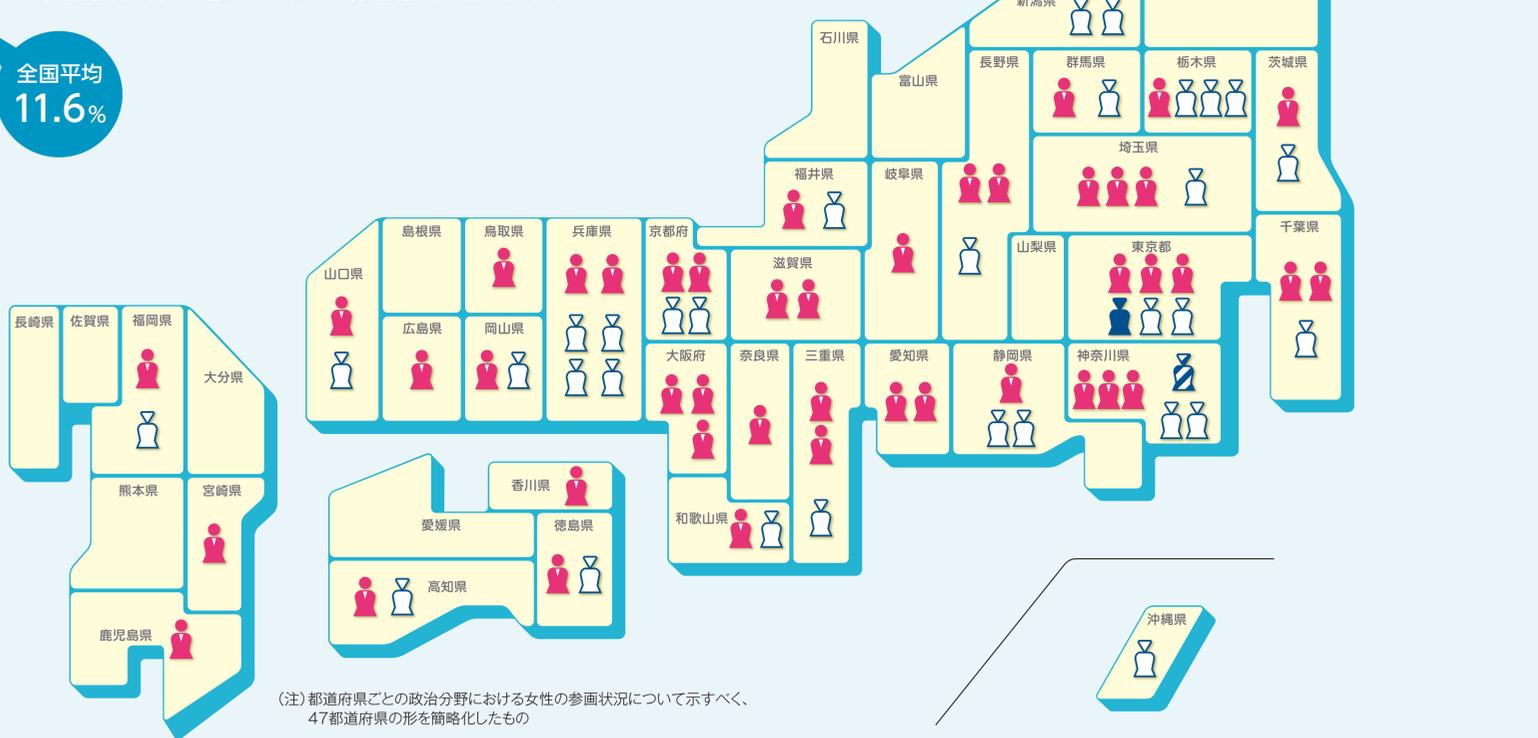


(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成(2020年12月31日現在)

我が国の有権者の51.7%※は女性であり、政治分野における女性の参画拡大は、政治に民意を反映するため極めて重要です。平成30年には議会議員の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行され、令和3年には、国や地方公共団体のハラスメント対策等の施策の強化等を盛り込んだ改正法が施行されました。

※「参議院議員通常選挙結果調」2019年7月21日執行参議院議員通常選挙速報結果より

全国平均
11.6%



(注)都道府県ごとの政治分野における女性の参画状況について示すべく、47都道府県の形を簡略化したもの

国会議員の女性比率

衆議院の女性議員比率 9.9%

参議院の女性議員比率 23.0%

(注)衆議院議員は2021年7月28日現在、参議院議員は2021年8月4日現在(衆議院・参議院HPより)

世界の女性議員比率

()内は調査対象190か国中の順位

スウェーデン 47.0% (7位) フランス 39.5% (27位)

イギリス 34.0% (40位) ドイツ 31.5% (49位)

アメリカ 27.4% (65位) 日本 9.9% (164位)

(注)IPU(列国議会同盟:Inter-Parliamentary Union) Open Data Platformより
下院又は一院制議会(日本は衆議院)の数値(2021年6月現在)2021年8月5日閲覧

市区町村別の詳細は
「市区町村女性参画状況
見える化マップ」で検索!



女性がゼロの市区町村議会の比率



(注)総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成(2020年12月31日現在)



作成：内閣府男女共同参画局